



岩手県立 宮古北高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒027-0352 岩手県宮古市田老八幡水神43-2		
電話番号	0197-83-3513		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/myn-h/ (二次元コード)	https://myn-hs.note.jp/ (二次元コード)		
			

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

普通科・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

60人(1年24人、2年24人、3年12人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

多様な他者と協働し、主体的に地域社会に関わり貢献する人材を育成するために、次の資質・能力を育成します。

- ◆基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、それらを活用して新たな課題に対応できる力
- ◆自らの特性や可能性を見出し、自己実現に向けて生涯を通じて学び続ける力
- ◆基本的な生活習慣を確立し、生涯にわたって健康に生活できる健やかな体
- ◆自他を尊重し、他者を思いやる豊かな心と郷土への誇り・愛着(自地域肯定感)

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆習熟度別授業や学びのユニバーサルデザインを活用した授業、ICTを活用した授業など、個に応じたきめこまやかな指導を行います。
- ◆協働的な学びや探究的な学びの充実を図ります。
- ◆全校生徒の交流を深め、生徒一人ひとりが主役となる学校行事、生徒会活動の充実を図ります。
- ◆地域の資源を活用した体験活動や地域課題に関する探究活動の充実を図り、その成果を発信します。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆自分の興味・関心や適性について理解を深め、可能性を広げたいと考えている生徒
- ◆自らの成長や夢の実現をとらえて、社会への貢献を考えている生徒
- ◆自他の個性を大切に、違いを認めることができる生徒

■学校の特徴

「生徒一人ひとりを尊重する教育」を教育目標とし、日々の学校活動に取り組んでいます。多くの科目で習熟度別授業やチーム・ティーチングを実施し、生徒一人ひとりの能力や個性に応じたきめ細かい指導を行っています。学校設定科目として、1学年時にベーシック数学を開設し、基礎からじっくり学習します。

2学年から大学、短期大学、高等看護学校、専門学校等への進学を志望する生徒を対象とするAコース(進学コース)と大学の商業系学部や専門学校、就職を志望する生徒を対象とするBコース(ビジネスコース)に分かれます。Aコースでは、普通教科をバランス良く選択し、教養を深めるため古典探求、数学B等を開設し、基礎学力の充実を図るよう学習します。Bコースでは商業科目を学習でき、資格取得を目指すためビジネス基礎、簿記、情報処理等を開設し、ビジネス実務全般に必要な知識と技能を身につけられるよう学習します。

また、地域の魅力に関する学習や地域課題に関する探究活動を行っており、田老について関心のあるテーマについて調査し発表する「たろうの魅力発信プロジェクト」や自地域の農産物の生産過程や商品になるまでの工程を地域で働く大人との関わり合いの中で学び、自地域の魅力を発信する「宮北ファーム」等の活動を行っています。

令和5年度から「放課後生徒会活動」を立ち上げ、放課後1時間程度、海岸清掃等の地域でのボランティア活動にも力を入れています。ボランティア活動の募集をすると定員以上の申し込みがあります。奉仕の精神溢れる宮古北高校です。

岩手県立宮古北高等学校 特色化・魅力化ビジョン

教育目標

生徒一人ひとりを尊重する教育

知性を高め、創造力に富んだ生徒の育成をめざす(知)・自主性を伸ばし、規律を重んじる生徒の育成をめざす(徳)・強健な心身と情操豊かな生徒の育成をめざす(体)

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー

多様な他者と協働し、主体的に地域社会に関わり貢献する人材を育成するために、次の資質・能力を育成します。

- ・基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、それらを活用して新たな課題に対応できる力
- ・自らの特性や可能性を見出し、自己実現に向けて生涯を通じて学び続ける力
- ・基本的な生活習慣を確立し、生涯にわたって健康に生活できる健やかな体
- ・自他を尊重し、他者を思いやる豊かな心と郷土への誇り・愛着(自地域肯定感)

カリキュラム・ポリシー

- ・習熟度別授業や学びのユニバーサルデザインを活用した授業、ICTを活用した授業など、個に応じたきめこまやかな指導を行います。
- ・協働的な学びや探究的な学びの充実を図ります。
- ・全校生徒の交流を深め、生徒一人一人が主役となる学校行事、生徒会活動などの充実を図ります。
- ・地域の資源を活用した体験活動や地域課題に関する探究活動の充実を図り、その成果を発信します。

アドミッション・ポリシー

- ・自分の興味・関心や適性について理解を深め、可能性を広げたいと考えている生徒
- ・自らの成長や夢の実現をとおして、社会への貢献を考えている生徒
- ・自他の個性を大切にし、違いを認めることができる生徒

特色ある教育課程

- 学ぶ防災(1学年)
田老地区の津波の歴史を学び、防災、減災について考える。
- たろう地区魅力発見プロジェクト(1年生)
田老地域の産業や名所のフィールドワークを行い、その魅力をまとめ発信する。
- トークフォークダンス(1・2学年)
地域の様々な産業や職業に従事している「おとな」との一対一での対話をとおして、自己実現へのヒントを得るとともに、地域の魅力や課題などを知り、地域活性化について考える。
- ジョブシャドウイング(1・2学年)
職場体験をとおして、勤労観や職業観を育成し、目標となる社会人像を描く。
- 宮北ファーム(全学年)
田老地域で行われている農林漁業における生産、加工、販売の一連の体験をとおして、地域産業活性化を考える。
- たろう地区活性化プロジェクト(2年生)
地域の課題や問題点を実地調査などをとおして明確にし、課題解決や地域活性化へ向けた提言を行う。

魅力化協働パートナー

宮古市、田老町漁業協同組合、田老地区公民館、田老地区復興まちづくり協議会、道の駅たろう連絡協議会、地元企業、地元中学校、田老福祉センター、NPO法人みやっこベース